

2025年度

学校名 横浜市立川島小学校

対象学年 5年

① 学習指導案

| | |
|----------------------|---|
| プログラム | No.11 「地域景観プランナーになろう」 |
| 単元名 (全50時間) | 川島のよさを伝えよう！ゆめっ子写真館📷 |
| 学習のねらい | 四季折々の自然が楽しめるところや地域の人が守り続けてきた風景や行事などの川島の魅力やまちに住む人々の思いや願いに気付く。 自分たちの伝えたいまちの魅力がより伝わる方法などについて考える。 これからも自分たちの住むまちを大切にしながら生活していこうとする。 |
| 学習内容 | 1 まちの魅力を調査する 2 写真でまちのよさを表現する 3 写真展を開催する 4 写真集を作る |
| 参考資料 準備品 実施場所等 | ・教室 ・地域 ・タブレット |

学習の流れ

| 時間 | 学習活動 | 教師の指導 | 評価 |
|----|--|---|--------------|
| 12 | ○自分たちで地域を歩き、まちの良さを調査する。 ○地域の方へアンケートでこのまちについて質問をする。 | ・自分たちの思いだけではなく、地域に長く住む方の思いも大切にしながら、写真に残す場所を決めることができるようにする。 | ・発言 ・振り返り |
| 8 | ○写真を撮るときのマナーやルールを知り、実際に写真を撮ってみる。 ○プロの写真家に写真の撮り方を教えてもらう。 | ・写真を撮るときのマナーやルールを守ることができるように、事前に丁寧に確認することができるようにする。 ・プロの方と連絡をとり、「思いをこめる写真」について話してもらうことができるようにする。 | |
| 22 | ○学校、地域で写真展を開催する。 ○写真展を2回行う。 | ・地域で写真展を開催することができるように、連絡をとる。 ・1回目の反省点を生かして2回目の活動ができるように、振り返りを丁寧にを行う。 | |



| | | | |
|---|--|--|--|
| 8 | ○写真を残すために写真集を作り、地域の方に渡したり、展示してもらったりする。 | ・瞬間を未来に残すことができる という写真のよさを生かし、自分たちの撮った写真を残していく方法を考えることができるようにする。 | |
|---|--|--|--|




<留意点>

- ・写真を撮るときのマナーやルールを守ることができるようにする。
(肖像権があること、場所が特定されるものは避けることなど)
- ・まち歩きの際の安全を確保するため、グループに1人大人がつくようにする。
- ・自分たちの思いも地域に住む方の思いも両方を大切に、写真を残すことができるようにする。

② 事業実施報告書詳細

学校名 横浜市立川島小学校

| 時間数 | 場所 | 概要 | 活動記録(写真) | 対象者の反応 |
|-----|----------|---|--|---|
| 12 | 教室 地域 | 1まちの良さを調査しよう ○自分たちもまちを歩いて、川島の良さを見つける。 ○地域に住んでいる人たちの思いを知る。 ○自分たちの思いと地域に住んでいる人たちの思いを整理し、伝えたい魅力を決定する。 | | ・地域に長く住む人たちが、まちでこれからも残していきたいところを知ることができた。 |
| 8 | 教室 地域 | 2写真でまちのよさを表現してみよう ○写真を撮るときのルールやマナーを確認する。 ○写真を撮るときのコツを調べ、写真を撮りに行く。 ○写真家のNさんから写真を撮るときのコツを教えてもらったり、Nさ |   | <ul style="list-style-type: none"> ・プロの写真家から、写真を撮るときのコツを聞き、実際に撮りながら学ぶことができた。 ・フォトコンテストを行うことで、友達の写真を見てよさや工夫を知り、自分の写真に生 |

| | | | | |
|----|--|--|---|--|
| | | <p>んの撮った写真を見せてもらったりする。</p> <p>○Nさんからのアドバイスを生かしてクラス内でフォトコンテストを行う。</p> | | <p>かすことができた。</p> |
| 22 | <p>教室 地区センター ケアプラザ その他地域 (写真を撮る)</p> | <p>3写真展を開催しよう</p> <p>○地区センターと150周年記念式典で1回目の写真展を開催する。</p> <p>○2回目の写真展に向けて、まちの「人」にも焦点をあてて写真を撮る。</p> <p>○写真展での写真の飾り方や題名にも目を向け、2回目の写真展を開催する。</p> |    | <p>・1回目の写真展でのアンケートをもとに、改善点を話し合い、2回目の写真展を開催することができた</p> <p>・写真家の方から教えてもらったことを生かし、こだわりをもって何度も撮り直す姿が見られた。</p> <p>・どこで写真展を開催するのが自分たちの思いを伝えることができるのか何度も話し合うなど、意欲の高まりが見えた。</p> |
| 8 | <p>教室 地区センター ケアプラザ</p> | <p>4写真集を作ろう</p> <p>○写真集を作り、地域の方に渡したり、飾ったりする。</p> | | <p>・写真集を作るときに印刷会社の方からの話を聞くことで、写真集作りにも様々なこだわりがあることを知った。</p> <p>・地域の方や1年間関わった写真家さんからの言葉で達成感を感じることができた。</p> |

③ 実施内容について

| |
|--|
| <p>(1) 実施にあたり工夫した点</p> <ul style="list-style-type: none">・自分たちの思いと地域の人が思うまちの良さのどちらも写真に表現できるように、実際に自分たちが地域を歩いてみたり、地域の人にアンケートでまちに対する思いを聞いたりした。・写真を何度も撮ることで、自分の写真にこだわりをもつことができるようにした。その中で、プロの写真家と何度か関わることで、写真家さんの写真への思いや写真のよさを知ることができた。写真へのアドバイスもしていただき、そのアドバイスをもとに写真を撮り直すことができた。・地域の人々の写真を撮るにあたって、インタビューをしながら写真を撮った。インタビューをすることで、地域に住む方のこのまちへの思いを知ることができた。 |
| <p>(2) 実施にあたり苦労した点</p> <ul style="list-style-type: none">・天候等もあり、暑い時期には学校外に写真を撮ることができなかった。・子どもたちの関心は様々なため、写真を撮りに行くときに大人の目がたくさん必要だった |
| <p>(3) 児童の反応</p> <ul style="list-style-type: none">・学区内とはいえ、いつもは行かない場所にも行くことができ、「こんな場所あるんだ」「初めて行くことができよかった」などの感想があった。自分たちの学校のまわりだが、普段は行かない場所に足を運ぶことで、まちに対する気付きがあったようです。・自分たちの撮った写真を見て、「懐かしい気持ちになった」「この場所に行ってみたいと思った」などの感想をもらうことができ、喜んでいました。・活動が進むにつれ、活動への意欲が高まっていった。「自分たちの写真」「自分たちのまち」という思いが強くなっていったようです。 |
| <p>(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化</p> <p>写真を撮る子どもたちとまちを歩く中で、初めて行く場所もあり、川島というまちへの理解が深まったように思います。また、子どもたちがよく遊んでいる場所にも行くこともできました。地域に住む人たちのまちへの思いやこれまで大切にしてきたこととお聞きすることで、どれだけ多くの方がこのまちを支えているのかを実感することができました。</p> |
| <p>(5) 今後の課題と取り組み [児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等]</p> <p>客観的に自分たちの写真展や写真集を見るということができたならよかったと思います。「自分たちがこうしたい!」という思いが強かったように思うので、もう少し地域の方はどう思っているのか、どんなものを望んでいるのかという視点で取り組むことができたならよかったのかなと思っています。</p> |